回　覧

八郷地区市民センター

ひとみ

お知らせ

平成３０年１２月２０日
No.　７３２
八郷地区市民センター
TEL　３６５－０２５９

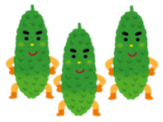
『八郷のホームページ』http://www. yasato.org
『テレビ　データ放送』１２チャンネル（ＣＴＹ）ｄボタン

グリーンカーテンフォトコンテスト　2年連続で最優秀賞！！

地球温暖化防止活動の一環として市の環境部が毎年開催している「グリーンカーテンフォトコンテスト」において、八郷まちづくり委員会が、２年連続で「最優秀賞」を受賞しました。

春先に八郷地区市民センターに植えられたゴーヤの苗が、地域のみなさんの愛情を一杯に受けて見事なグリーンカーテンに育てられた取り組みや、夏の強い日差しを和らげてくれる様子などが高い評価を受けました。受賞おめでとうございます。

なお、１２月１日（土）じばさん三重で開催された四日市市環境フェアにおいて表彰式が行われました。



最優秀賞

「みんなでゴーヤになったで賞」

八郷まちづくり委員会

受賞した作品

表彰式の様子

男の料理教室

八郷地区の男性のみなさん、料理にチャレンジ！

男性のみなさん、簡単に美味しく作れる料理を一緒に楽しく作りましょう！
お子さんやお孫さんと一緒に参加できます。もちろん男性一人の参加、初心者大歓迎！
ぜひご参加ください。

日　時：１月２０日（日）１０時～１３時
場　所：八郷地区市民センター　調理室
講　師：八郷地区食生活改善推進委員
定　員：２４名（応募多数の場合は抽選）
参加費：大人６００円、子ども４００円
持ち物：エプロン、三角巾、ふきん（２枚）
その他：お子さんは男女どちらでも参加できます
申込み：１月１５日（火）までに、八郷地区市民センター　TEL　３６５－０２５９

メニュー
鶏肉のつくね
小松菜入り根菜の汁
がごめ昆布の酢の物
甘酒プリン

こども子育て交流プラザへ遊びに行こう！！

四日市市 こども子育て交流プラザ

『こども子育て交流プラザ』（橋北交流会館４階）は、年末年始を除き毎日開館しています。ぜひ、ご来館ください！！
※年末年始は１２月２９日（土）より１月４日（金）まで休館となります。
◆主なイベント日時・対象・内容【いずれも参加費無料】

１月６日（日） １０：３０～１２：００ １３：３０～１５：００	**かきぞめ** 新年の目標や抱負など、年のはじめにかきぞめをしよう。みんなで作る大きな作品は、プラザにかざるので見に来てね！	対象：小学生～高校生 定員：なし 持ち物：書道用具一式、汚れてもよい服装
１月７日（月） １０：３０～１５：００	**巨大福笑い作り** 大きな顔に、みんなでたくさん表情を作って、あそびましょう。自分用福笑いも作れるよ。	対象：どなたでも 定員：なし ※12：00～13：30 はお昼休憩
１月２０日（日） １４：００～１５：３０	**お金の学校（財務省の出張授業）** お金の知識は大人への第一歩！「お金の使い方」をクイズやゲームで学んでみよう。	対象：小学校４年生～６年生とその保護者 持ち物：筆記用具 定員：１２組（申込み制） ※詳細は HP または通信をご確認ください。
１月２７日（日） １４：００～１５：００	**えほんのひろば** 今月は冬のおはなしを紹介します。おはなしのあとは、季節の工作をして図書室をかざってね。	対象：どなたでも 定員：なし

問合せ：こども子育て交流プラザ　TEL　３３０－５０２０　FAX　３３４－０６０６
ホームページアドレス　http://cocoplaza-yokkaichi.jp/

市内で活躍する女性と市長とのﾊﾟﾈﾙﾃﾞｨｽｶｯｼｮﾝ「ﾄｰｷﾝｸﾞ ﾃﾗｽ～女性起業家編～」

女性起業家が“本音”を語ると何が起こるか？

四日市市在住の女性起業家４人と、市長によるパネルディスカッション＆交流会を行います。
個性も背景も業種も違う女性４人の「起業のリアル」を直接聞ける貴重な機会です。

日　時：平成３１年１月１９日（土）１３：３０～１５：００（ﾊﾟﾈﾙﾃﾞｨｽｶｯｼｮﾝ）
　　１５：００～１５：３０（交流会）
場　所：本町プラザ１階　ホール
対　象：市内在住、または通勤、通学されている方
登壇者：〈コーディネーター〉川北睦子さん（株式会社Ｅプレゼンス代表取締役）
　　〈パネリスト〉　女性起業家３名及び四日市市長
定　員：８０名
参加費：無料
その他：託児は無料ですが１/８(火)までに申込みが必要です。
申込み：男女共同参画センター「はもりあ四日市」本町９番８号　本町プラザ３階
　　TEL３５４－８３３１　FAX：３５４－８３３９
　　Ｅメール：kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp

第８回郷土が誇る芸能大会を開催します！

各地区連合自治会から推薦された団体が、一堂に会して演じ合う芸能の祭典を行います。ぜひ、市内のさまざまな地区から出場される団体のみなさんが誇る演技をご覧ください。
八郷地区からは「結月流梅寿会」のみなさんが１４：３５から出演予定です。
また今回は、三重県立四日市農芸高等学校吹奏楽部のみなさんによる特別演奏も行います。

日　時：１月２０日（日）第Ⅰ部１０：００～１２：５５
　　第Ⅱ部１４：００～１６：３５
　　（時間は変更になる可能性があります）
会　場：文化会館　第２ホール
入場料：無料（入退場自由）
問合せ：文化振興課　TEL ３５４－８２３９

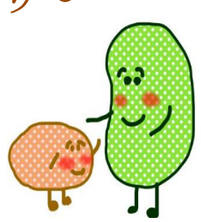
在 宅 医 療 講 演 会
～糖尿病重症化予防に向けて～

高齢化に伴い、糖尿病患者は増加傾向にあります。
本講演会では、糖尿病に「かからない」「進行させない」ために知っておきたい基礎知識や日常生活での工夫について、分かりやすくお伝えします。“今日から使える”糖尿病予防のヒント探しに、ぜひお越しください。

日　時：１月２０日（日）１３：３０～１５：３０（開場 13：００）
場　所：総合会館７階　第１研修室
内　容：⑴講演『糖尿病のみつけ方・なおし方』
　　講師：住田　安弘さん　四日市羽津医療センター院長・三重県糖尿病協会会長
　　⑵講演『糖尿病の重症化予防～在宅医の視点から～』
　　講師：山中　賢治さん　笹川内科胃腸科クリニック院長・四日市市医師会副会長
定　員：１００人
入場料：無料（事前申込不要）
問合せ：健康福祉課　TEL ３５４－８２８１　FAX ３５９－０２８８

認知症予防カフェ「まめ想い」　毎月第２日曜日に好評開催中！
１月のテーマ『認知症サポーター養成講座』
～認知症になっても安心して暮らせるまちづくり～

日　時：１月１３日（日）１３：３０～１５：３０
場　所：ハピネスやさと　千代田町 325 番地１
参加費：100 円
連絡先：TEL３６６－３３０１（鈴木・田浦）
　*送迎もしていますので、お気軽にお問い合わせください！



こにゅうどうくんの☆ちょこっと健康情報

めざすは元気で長生き！

丈夫な骨を作るためのポイント

（１）毎食、主食・主菜・副菜をそろえよう

丈夫な骨を作るための基本は、「バランスのよい食事」です。

副　菜（野菜、きのこ、海藻類）
主　食（ごはん、パン、麺類）
主　菜（魚、肉、卵、大豆・大豆製品）

★カルシウムが豊富な食材（小魚、海藻、大豆・大豆製品、緑の濃い野菜、牛乳・乳製品）を積極的に食べよう！

（２）カルシウムの吸収をよくする食材を食べよう

★おすすめ！カルシウムの吸収をよくする食材
ビタミンＤが豊富な食材：きのこ類、魚介類
ビタミンＫが豊富な食材：納豆、緑の濃い野菜、海藻
マグネシウムが豊富な食材：海藻、大豆、ナッツ

（３）生活習慣もリズムよく♪

～丈夫な骨ですこやかライフを送りましょう～

詳しくは四日市市公式サイトにて・・・トップページ　ライフメニュー〔健康・医療〕→健康・医療・保健所→成人の健康づくり→必見！健康情報　へ

四日市市　健康づくり課
電話 354-8291

地域マネージャーの募集

募集人数：８人程度
職務内容：地区市民センターにおける地域社会づくりに関する業務
任　　期：平成３１年４月１日～平成３２年３月３１日（再任用する場合もあります）
勤　務　地：各地区市民センター（詳しくは募集要項をご覧ください）
主な受験資格：次の要件を全て満たす人
① これまでに地域活動に取り組んだ経験がある人。
② 地域社会づくりに深い認識と理解を持ち、自ら積極的に取り組む意欲がある人。
③ 民間企業等で職務経験がある人。ただし、公務員は、正規職員を定年等で退職後、３年以上経過していること。
④ 夜間、休日の会議、行事等への参加が可能な人。
⑤ 四日市市に在住する人。
募集期間：１月７日（月）～１月３１日（木）【必着】
応募方法：市民生活課、各地区市民センターにある募集要項の所定の用紙に必要書類を添え、市役所５階市民生活課へ郵送または直接お持ちください。持参の場合は、月曜日から金曜日の８：３０から１７：１５までにお願いします。
問　合　せ：市民生活課　TEL ３５４－８１４６

いきいき体操 【ひまわり】

1月8日(火)10:00～11:30

伊坂ダム内「八郷ふれあいハウス」
※地域のヘルスリーダーの指導による、転倒予防・ストレッチ・筋トレなど、イスに座っての運動です。お気軽に参加ください。
参加費：１００円（茶菓子代）
連絡先：稲垣　TEL３６４－３７７１

ハンドベル 【すいせん】

1月9日(水) 10:00～11:30

伊坂ダム内「八郷ふれあいハウス」
※大正琴の伴奏で、童謡・唱歌・懐かしい歌を練習しましょう。初心者の方も大歓迎です。
参加費：１００円（茶菓子代）
連絡先：横野　TEL３６６－０２０８

八郷西ヘルスリーダーによる「イキイキの会」

1月10日(木)10:30～11:45

あかつき台一丁目集会所ホール
※ヘルスリーダーの指導のもと、軽いストレッチ体操などでからだを動かしましょう！動きやすい服装でお越しください。
参加費：無料
持ち物：タオル、飲み物
連絡先：赤尾 TEL３３８－４５３９
　　山添 TEL３３８－０７７５

ダムの歌の会

1月21日(月)10:00～11:30

伊坂ダム内「八郷ふれあいハウス」※キーボードや大正琴で、童謡・唱歌・懐かしい歌を唄いましょう。
参加費：１００円（茶菓子代）
連絡先：山下　TEL３６４－６２１０

あじさい広場　楽しくお料理しましょう！

1月22日(火)10:00～12:00

八郷地区市民センター　調理室
※季節や旬の食材を使って、軽食や和菓子作りを楽しみましょう。孤食の方、お気軽にお越しください。試食のみの方も歓迎です。
参加費：３００円（材料費）
持ち物：エプロン、タオル
連絡先：水谷　TEL３６５－９７７２

◆八郷西保育園　なかよし広場

1月9日･16日･23日･30日
いずれも水曜日9:30～11:30

◆ちびっこ広場

八郷地区市民センター　和室
1月11日(金)10:00～12:00

◆八郷中央幼稚園あそび会

1月8日･15日
いずれも火曜日 10:00～11:30
※15日は豆まきです。
1月10日(木) 10:00～11:30

自動車文庫巡回予定	北永台　1月10日（木）13：30～14：00 平津新町公民館　1月10日（木）14：50～15：20 あかつき台二丁目　1月11日（金）13：30～14：10 伊坂台４号公園南　1月30日（水）14：00～14：40
八郷開放図書館	1月12日（土） 10：00～11：30　八郷小学校　図書室

八郷の歴史紹介　Vol.７１　　八郷の歴史探検隊

八郷の小字　能原神社の続き

前号まで、萱生町、中村町の小字を見てきましたが、そもそもの狙いは、能原神社の“能原”の由来を調べることでした。

普通に“ノハラ”と聞けば地（じ）の人でない限り“野原”を思い浮かべ、“能原”という漢字は出てこないはずです。何かいわれが有るはず、と考えたのが発端でした。しかし残念ながら能原に結びつく何の根拠も見つけられないまま今日にいたりました。

主題からは少し外れますが、能原神社の祭神について少し考察します。

能原神社の祭神は　草野姫命（かやのひめ）天御中主神（あめのみなかぬしのかみ）天照大神（あまてらすおおみかみ）大山祇命（おおやまつみかみ）の四柱と伝えられています。

天照大神、大山祇神はおなじみの神様であり説明は省くとして、この神社の主祭神と思われる草野姫命および天御中主神について検討します。

まず、草野姫命をなぜ“かやのひめ”と読むかと言えば、古事記に「鹿屋野比賣（かやのひめ）またの名を野椎（ぬずち）神という」とあり、草及び野に関する総ての主体でもあり守護する神でもある、と書かれています。日本書紀にも似たような記述があります。
本居宣長の古事記伝には「“かや”はすなわち屋根を葺くための草・萱をいう名前であり、野の主は草であり、草の持つ大きな役目は屋根を葺くことにある。したがって草を“かや”と読むのであり、草野姫を“くさのひめ”とは読まないのである」とあります。

また、天**御**中主神について古事記伝にこんな記述があります。「“真（ま）”と“御（み）”はもともと同じような意味を持っていたが、後に“**御**”は尊ぶ意味、“真”は褒める意味に分離した。**御中**も同じような意味で「国の御中」「里の御中」というのも“中”を尊ぶ意味である。また、主（ぬし）は大人（うし）と同じ意味で“**能宇斯**（のうし）がつづまったものである。」と書かれています。（筆者注：ここで初めて“能”の字がでてきました）

ついでに述べますと、大人（うし）とは、散在しているものを一つにまとめること、転じて主宰すること、領有するという意味を持つようになったと解説されています。

神名に“能”の字を持つ神様は多くはありませんが、“能”の字が含まれる神様を一つ二つあげると、飽昨之宇斯**能**神（あきぐいのうしのかみ）、丹波美知**能**宇斯王（たにはのみちのうしのみこ）等を挙げることができます。

最初に戻って・・・、能原神社の命名の由来を詳らかにすることはできずに終わったのですが、祭神の二柱などから類推して、関係する神様の名前に含まれる“能”および野原の“原”を使って命名したのかもしれません。ただ、言えることは戦闘に関係する神様ではなく、野原に育つ草、その中でも昔の建物にとって屋根葺き等に無くてはならない材料であった重要な草、すなわち萱を崇める精神から命名されたのではないでしょうか。萱生という昔からの地名もこれらと何らかの結びつきがあるかもしれません。こじつけが過ぎるとのお叱りを承知のうえであえて見解を述べさせていただきました。

（とりあえず「能原神社の巻」完了）

（文責　竹内　勇）